

おそき保育園 卒園式・入園式

今回の卒園式・入園式はコロナウイルス感染症の影響でいつもとは違った形での開式となりました。卒園式に向けては、子どもたちに無理なく当日参加してもらうために、練習をしなくても大丈夫な形にしました。当日も感染症対策に十分注意し、縮小はしましたが、行うことができました。真剣な表情の子どもたち、感動してくださっていた保護者の皆様、成長した姿を目の当たりにすることができ、職員も感動した瞬間でした。



4月1日新しい年度の始まりです。入園式も縮小しましたが、新入園児10名を迎え、行うことができました。保護者の方に抱っこされニコニコのお子さん、初めての場所に緊張しているお子さん、いろいろな表情の子どもたちが、これからおそき保育園でのびのびと成長していってくれたら嬉しいなと思っています。地域の皆様、今年度もよろしくお願い致します。(天野恵利子)



富岡2丁目に新規オープンした蕎麦(そば)店 土筆(つくし)



「土筆」店主の岩田好明さんは、青梅市長淵在住で、釣りとそばが大好き。初めての出店で、場所を探す中で富岡のこの場所が見つかったそうです。営業はのんびりとできればとのことで、「ゆっくりくつろいで地元の方に食べて欲しい」とお店のPRは控えめ。

自慢は新島沖の金目鯛の料理。天ぷら盛り合わせに金目鯛の天ぷらも載せています。予約すれば、金目鯛のコースも可能です。そば粉は信州産、そばつゆも自慢です。現在は、土日のみ11:30からそばが無くなるまでの営業です。のれんが出ているのが営業中の目印です。夜は予約1組だけのおもてなし。地元の方にぜひ来て欲しいとのことでした。夜の予約はお店で受けています。せいろ蕎麦900円、天ぷら蕎麦1600円(税別)。青梅市富岡2-573



編集後記

未知の「新型コロナウイルス感染症」が、今年の初頭から話題になりはじめてから半年が経ち、今後の生活や行事等にどれだけの影響を及ぼすことか誰にも想像がつかない事態となっています。

小曾木地区の行事に限ったことではありませんが、コロナ禍によって色々な催し物を中止、縮小等と変更せざるを得ない状況の中で、小曾木地区の一大イベントでもある市民運動会も、今年は開催を見送るということを耳にし、運動会の時にしか顔を合わせない人とも会えず残念に思うところです。

今後、新型コロナに対応するワクチンや治療薬がいつ世間に出回るようになるのか気になるところですが、あらゆる活動を自粛等しなければいけないこ

の時期に、少子高齢化に伴う問題や当たり前と思っていた行事等について、今後のあるべき姿を頭の中でじっくりと考えてみたいと思います。

そういえば、昨年の大雨台風で河川が長い時間増水し色々な生物が押し流されてしまったかなと心配していましたが、先月、富岡を流れる成木川で蛍が飛び交う光景を目にし、少しほっと(ホット)した気分になりました。

今、新型コロナの影響を受けているあらゆる団体や人々の生活が、何も無かったかのように飛び交う蛍のような生命力を見習って一日も早く回復することを祈るばかりです。そして、来年こそは延期となったオリンピック・パラリンピックが、世界各国や地域からの選手の参加によって無事に開催され、お気に入りの競技に出場するチームや選手達を皆で応援できる日を楽しみに待ちたいと思います。(青木恵一)